

令和 4年度予算見積調書

課室名：農業支援課
 担当名：普及活動担当
 内線：4048

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B37	スマート農業普及推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	中核的担い手農家育成対策費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	なし			針路	12	儲かる農林業の推進	SDGsゴール	2
	令和 6年度					分野施策	1202	強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット	2-4
1 事業概要 スマート農業普及推進研究会の開催やスマート農業技術の実証を通じて、生産現場における普及を図る。 (1) スマート農業技術の実証 21,530千円				5 事業説明 (1) 事業内容 スマート農業技術の実証 21,530千円 ア スマート農業普及推進研究会の開催 954千円 農業者、学識経験者等から構成する研究会を開催し、埼玉県スマート農業アクションプランの更新、モデル経営体の選定を行う。 イ モデル経営体による実証 20,576千円 モデル経営体における労働時間、生産コスト、農作物の生育や品質・収量への影響などのデータを取得し、導入効果について分析する。 (2) 事業計画 スマート農業技術導入モデル経営体設置 4地区/年 (3) 事業効果 スマート農業技術導入経営体・組織 80 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 スマート農業機械メーカー等民間企業との連携により実証						
2 事業主体及び負担区分 (1) 事業主体：県、農業者等 負担区分：研究会 県10/10 実証 県1/2 生産者等1/2										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	21,530							21,530	0	
前年額	21,530							21,530		